

1. MR数およびMR認定取得者数

1) MR数

	2023年度	2024年度
MR数（①と②の合計）	46,719 名	43,646 名
-1 認定証取得者	46,060 名	42,839 名
-2 認定証未取得者	659 名	807 名
認定証取得率	98.6%	98.2%
①通常、医療機関を訪問して活動するMR	46,212 名	43,174 名
①-1 認定証取得者	45,557 名	42,371 名
①-2 認定証未取得者	655 名	803 名
認定証取得率	98.6%	98.1%
②Webまたは電話でのみ活動するMR	507 名	472 名
②-1 認定証取得者	503 名	468 名
②-2 認定証未取得者	4 名	4 名
認定証取得率	99.2%	99.2%
③管理職	6,872 名	6,593 名
③-1 認定証取得者	6,705 名	6,281 名
③-2 認定証未取得者	167 名	312 名
認定証取得率	97.6%	95.3%
④ ①～③以外の認定証取得者	14,882 名	15,123 名
合計	68,473 名	65,362 名

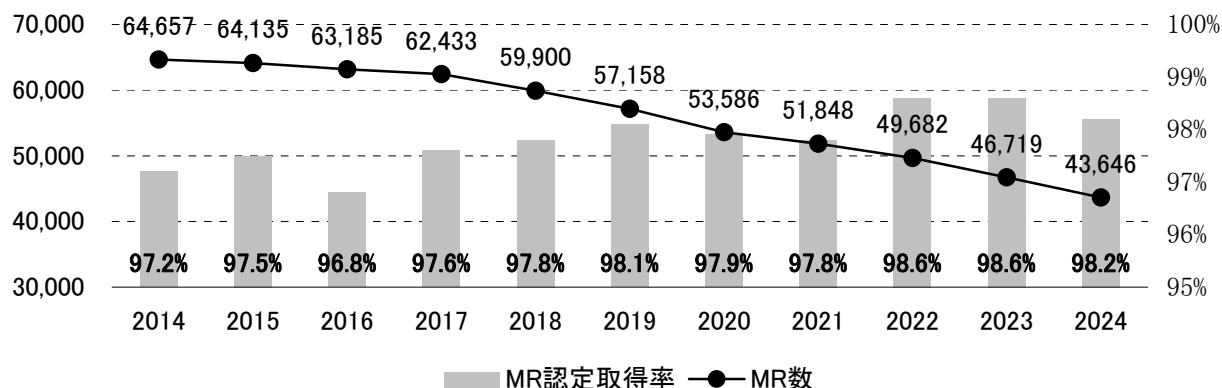
昨年に比べMR数は、3,073名(6.6%)減であり、昨年から20%以上MR数を減らした企業数は19社(9.5%)となった。認定証未取得者のMR数が昨年に比べ148名増加し、MR認定証取得率は98.2%(0.4ポイント低下)となった。

MR雇用規模別では、1000名以上のセグメントで5社減り、このセグメントでのMR数が5,751名減少と強いインパクトを残す結果となった。

2) MR雇用規模別のMR数

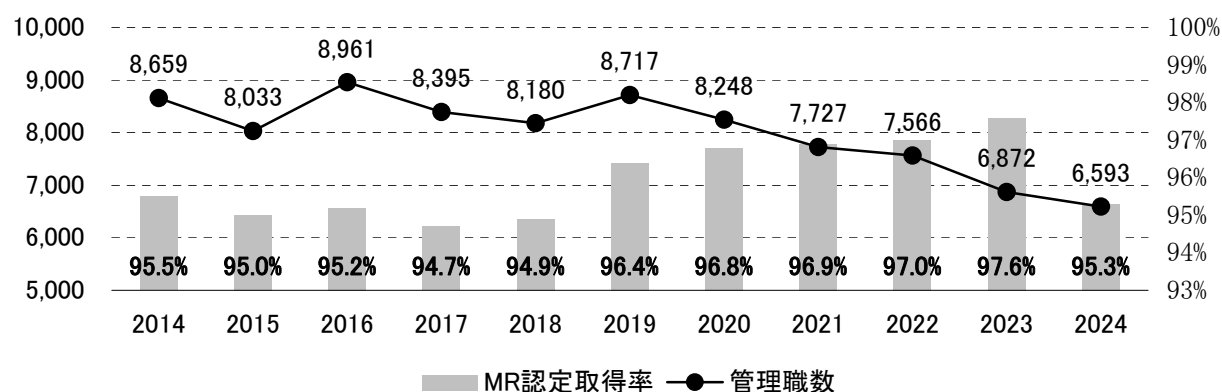
	企業数	MR数	構成比
全体	199	43,646	100.0%
1000名以上	6	8,843	20.3%
500～999名	27	19,093	43.7%
300～499名	15	5,939	13.6%
100～299名	33	5,921	13.6%
99名以下	118	3,850	8.8%

3) 年度別MR数と認定取得状況の推移



近年、4.0～6.0%での漸減傾向が続いていたが、6.6%減とやや下げ幅が大きかった。MRを多数雇用してきた企業での早期希望退職の影響が大きかったとみられる。2026年度には、「医療関係者から信頼されるパートナーになる」の実現に向けた更なる一步として、MR認定制度が改定される。MRに求められる基礎的知識(基礎教育)と実践的資質(実務教育)の向上を図るための改定であり、MRが自身の資質をより高められるよう今から意識して学習に取り組んでもらいたい。

4) 年度別管理職者数と認定取得状況の推移



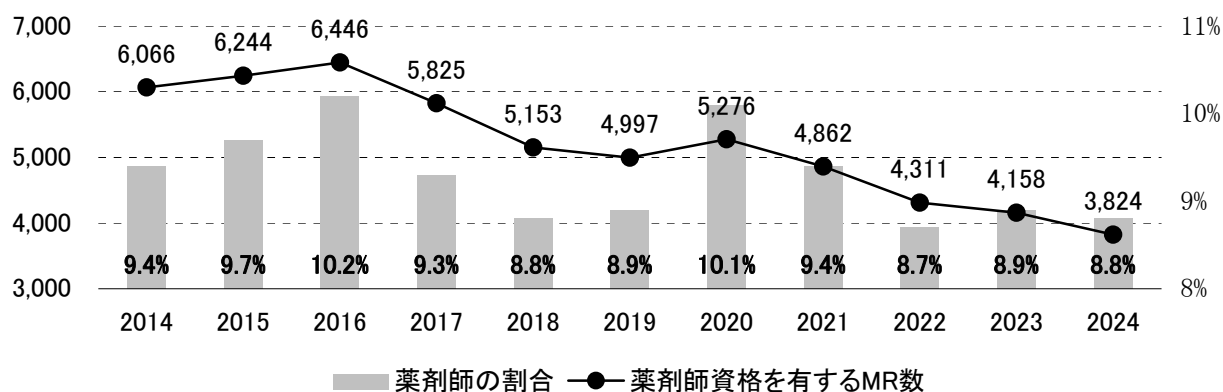
管理職のMR認定証取得率が昨年までの5年間で増加傾向続いてきたが、今回の結果は2018年度以前の割合にまで戻った。MRを監督指導する立場の管理職者がMR認定証あるいはMR基礎教育限定認定証を有するということは、医療関係者に信頼されるパートナーになるための基礎力(知識、技能、倫理観)の裏打ちがあることを意味する。また2026年以降の実務教育では教育の成果確認を実地で行うことになるため、MR認定証取得率は指導する側の一定以上の資質を有することを示す証として重要な意味を持つと考えられる。

2. 有資格者別のMR数

2019年度から有資格者の区分を、「薬剤師」と「薬剤師以外の有資格者」とした。なお、薬剤師以外の有資格者とは、医師、歯科医師、看護師等である。

資格の区分		人数	有資格率
通常、医療機関を訪問して活動するMRのうち	薬剤師	3,764 名	8.7%
	薬剤師以外の有資格者	501 名	1.2%
Webまたは電話でのみ活動するMRのうち	薬剤師	60 名	12.7%
	薬剤師以外の有資格者	1 名	0.2%

1) 薬剤師資格を有するMRの推移



薬剤師資格を有するMRの人数は、MR数と同様に減少傾向が続き、過去最低の人数となった。薬剤師資格保有率は、大きく変動しなかった。今後の推移も引き続き、注視してゆく。

3. 企業属性別のMR数

1) MR数

	企業数	MR数	構成比	前年比
全体	199	43,646	100.0%	93.4%
内資系製薬企業	131	24,052	55.1%	90.3%
外資系製薬企業	55	15,245	34.9%	97.1%
CSO	12	4,249	9.7%	97.6%
卸売販売企業	1	100	0.2%	500.0%

2) MR数の推移

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
全体	63,185	62,433	59,900	57,158	53,586	51,848	49,682	46,719	43,646
内資系製薬企業	36,844	36,721	35,455	33,463	31,501	30,322	28,365	26,639	24,052
外資系製薬企業	22,217	21,973	20,763	19,711	18,101	17,512	16,831	15,707	15,245
CSO	4,054	3,667	3,614	3,917	3,923	3,948	4,409	4,353	4,249
卸売販売企業	70	72	68	67	61	66	77	20	100

4. 加盟団体別MR数の構成比

集計項目		加盟団体		
	全体	製薬協	GE薬協	両協会以外
全体	39,297 100.0%	31,938 81.3%	2,472 6.3%	4,930 12.5%
1000名以上	7,129	7,129	0	0
500～999名	17,718	16,676	1,042	0
300～499名	5,269	4,902	0	367
100～299名	5,372	2,561	786	2,025
99名以下	3,809	670	644	2,538

5. MR・管理職以外の認定証取得者が所属する部門〔複数回答〕

集計項目	企業数													
	合計	教育研修部門	マーケティング部門	メディアカルアフエアーズ部門	学術、学術情報部門	くすり相談部門	安全管理、品質保証、信頼保証、PV部門	流通・流通政策部門	コンプライアンス部門	薬事部門	研究・開発部門	人事・総務・経理・財務など経営管理部門	その他	無回答
全体	170 100%	109 64.1%	115 67.6%	76 44.7%	82 48.2%	49 28.8%	85 50.0%	97 57.1%	74 43.5%	43 25.3%	51 30.0%	88 51.8%	51 30.0%	2 1.2%
1000名以上	6	6	5	4	5	2	5	5	5	4	4	5	2	0
500～999名	26	24	25	21	16	15	23	23	24	17	15	25	5	0
300～499名	14	12	12	10	5	5	11	11	9	5	7	11	4	1
100～299名	31	24	24	16	21	13	20	23	15	8	10	20	5	0
99名以下	93	43	49	25	35	14	26	35	21	9	15	27	35	1

【その他】を選択した51社のうち、具体的な記入のあった48社の内容をカテゴリーに分け集計した結果は、以下のとおりです。

合計	75
医療用医薬品以外の部門	19
製造・生産部門	11
営業企画・推進・戦略部門	10
営業業務部門	5
経営陣	5
渉外部門	4
広報部門	3
営業部門	3
IT・デジタル関連部門	3
海外事業部門	3
サプライチェーン管理部門	2
マーケティング部門	1
その他	2
対象外（休職など）	4

「MR・管理職以外のMR認定証保有者」は今回も微増し15,123名となった(3ページ、1-1)を参照)。この約15,000名の認定証保有者がどのような部門に配置され活躍しているのかを明らかにするために前回新設した設問である。幅広い部門で活躍されており、基礎教育の学習を続けることで、製薬業界で従事する者の基礎的な知識が一定以上維持されることが期待される。